学校番号	４０８

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　改訂版　標準現代文Ｂ　（第一学習社）						
副教材等	新常用漢字必携パーフェクトクリア（尚文出版） クリアカラー国語便覧　第四版　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・近代以降のさまざまな文章を読み、理解する能力を高めましょう。
　それぞれの作品の表現や内容を味わい、ものの見方、考え方、感じ方を深めましょう。
・文章の読解だけでなく、伝えることを意識して「書く」「話す」などの能力も養わなくてはなりません。授業では表現の分野についても活動的な取り組みをおこなう予定です。
・漢字・語彙など基礎的な国語の力をつけていきましょう。
　そのために繰り返し練習する課題や小テストなどにもしっかりと取り組んでください。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度をそだてる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:読む能力	d:書く能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	言語文化や言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	授業に臨む態度。（予習・復習を含む）	授業中の発問への返答や、進んで質問する態度、さらにそれを分かり易く正しい言葉遣いで表現できるか、を評価。	定期考査 小テスト 記述の確認 （ノート、プリント）	定期考査 小テスト 記述の確認 （ノート、プリント）	定期考査 小テスト 記述の確認 （ノート、プリント）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期前半	自己を見つめる評	教材:『「私」という「自分」』	○		○		○	a:文章に提示された問題に関心をもち、考えようとしている。 c:提示された問題を的確にとらえている。 e:内容を正しく理解できている。	定期考査 課題の提出
	小説を読む(一)	教材:『デューク』	○		○		○	a:現代の短編小説を楽しみ、読解する。 c: 小説の主題に迫り、「他者とのかかわり方」「自己発見」などについて考える。 e: 語り手の視点を意識し、登場人物の心理の変化を読み取る。	定期考査 課題の提出
一学期 後半	新しい発見	教材:『新しい地球観』	○		○		○	a:文章に提示された問題に関心をもち、考えようとしている。 c:提示された問題を的確にとらえている。 e:内容を正しく理解できている。	定期考査 課題の提出
	詩を味わう	教材:詩「そこにひとつの席が」 「永訣の朝」	○	○			○	a: 現代詩を鑑賞する。 b: 擬音語や比喩表現の効果について理解し味わう。 d: 内容・展開を理解し、詩のおもしろさについてまとめる。 e: 詩にこめられた作者の思いを読み取り、自己に引きつけて考える。	定期考査 課題の提出
二学期 前半	言語活動	創作の楽しみ・短歌と俳句	○		○	○		a:短歌、俳句について理解し創作しようとする意識が築けている。 c:文章全体の構成を把握し、筆者の主張を理解する。 d:短歌、俳句の基本知識の理解 近現代の短歌、俳句の秀作の的確な鑑賞ができている。	定期考査 課題の提出
	言葉と生活	教材:『「マジ？」』	○		○		○	a: 随想的評論を読解する。 c:具体例と抽象的な記述との関係を理解する。 e:「まじ」「マジ」など言葉が持つニュアンスを、自己の体験とも対照しながら考える。	

二学期　後半	小説(三)	教材:『こころ』			○	○	○	c：作中人物の心理と行動の関連を読み取れているか。 表現法や語句の意味の的確な理解 各段落の主張と具体例をとおし、論理構成が理解できている。 d：小説の鑑賞文を書く。 e：作者、作品の知識	定期考査 課題の提出
	科学と情報	教材:『僕ら時代のメディア・リテラシー』	○		○		○	a: 論理的な文章を読解する。 c: ・具体例と抽象的な記述との関係を理解する。「メディア」との関わりについてまとめる。 e:メディアの問題を、自己の問題としても考える。	定期考査 課題の提出
三学期	小説を読む(二)	教材:『ナイン』	○		○		○	a:現代の短編小説を楽しみ、読解する。 c: 小説の主題に迫り、周囲の人との関わりについ考える e:時代の流れと、登場人物の心理の変化を読み取る。	定期考査 課題の提出
	実用の文章	教材:『東京タワー―揺れる天空で決死の塗装』	○				○	a:用途や目的の違いにより、どのような文章が適当であるかを判断できる。 e:実用的な文章について学び、日常の具体的な表現活動に役立てる。	定期考査 課題の提出